

北野小学校
学校だより

松風

鷹栖町立北野小学校
文責：教頭 西尾圭一
第 6 号
令和7年9月30日

「互いの心が響き合う瞬間を大切にしたい」

鷹栖町立北野小学校長
小林 真弓

ある学年が校外学習に出かけた時のことです。その日は鷹栖町の教育バスで現地に行くことになっていました。学習が終わり帰ってきた次の日に、バスの運転手さんから北野小学校に電話がかかってきました。

「北野小の子どもたちが、バスの乗り降りの際にきちんとあいさつをしてくれたのがうれしかった」とのお褒めの言葉でした。

北野小では、かなりの頻度で鷹栖町の教育バスを利用します。その度に子どもたちは、バスの運転手さんに「おはようございます。」

「お願いします。」とあいさつをして乗り込みます。バスから降りる際は、「ありがとうございました。」とお礼を言って降車します。担任も都度指導しています。高学年になると自分からあいさつやお礼を自然に言えるようになってくる子どもが増えます。バスの運転手さんによると、昨年度と比べて、きちんとあいさつをしてくれる子どもが増えたそうです。それを聞いて私はとてもうれしくなりました。

前年度の学校評価で、北野小の子どもたちは、あいさつをしてもあいさつが返ってこないことが多い、という声があがっていました。4月の交通安全指導の際にも交通安全指導員の方から同じご指摘がありました。

そこで、私は毎月の全校朝会で「あいさつ

はコミュニケーションの基本です。あいさつをすることで、私はあなたを認めていますよ、あなたと仲良くなる準備ができていますよ、という気持ちを相手に伝えることができるのですよ。あいさつを返してくれるとうれしくなりますよ。」と話しています。

また、毎朝、子どもたちが登校してくる玄関で、何人もの教師が並んで「おはようございます。」とあいさつをしながら、子どもたちに体調のことや日常の出来事に関する声かけを行っています。あいさつの啓蒙だけでなく、子どもたちの何気ない様子に先生たちは気づいていますよ、という雰囲気子どもたちに安心感を与えられたらと考えています。このような毎朝の互いの心が響き合う瞬間を大切にしていきたいと思います。

さて、9月も終わり、学校では学芸会シーズンを迎えています。学芸会は、子どもたちが協力し合い、一つの作品を作り上げる場です。異なる個性をもつ子どもたちが集まり、意見を交換し、時にはぶつかり合いながら一つの目標に向かって進んでいくことで、互いを認め合い、友達と共に取り組むことの大切さを学ぶ絶好の機会となります。それは、将来社会に出てからも必ず役に立つ貴重な経験となるはずで

す。10月18日の学芸会では、子どもたちの成長した姿をご覧いただければ幸いです。



水質調査

5日(金)、北海道開発局や北開水工様のご協力をいただき、5・6年生がオサラッペ川の水質調査を行いました。天候や水量など、当日まで心配されましたが、6年生がリーダーとなって調査活動を進めました。今年は、北海道フロンティアキッズ育成事業実施校に指定され、6年生はSDGs17のゴールと関連付けた学びを行っています。この後、調査結果をまとめ、オンラインでの発表会を行っていきます。



ふるさと共育

9月は、地域の方の協力をいただき、体験的な学習を通して学びを深めることができました。2年生はパレットヒルズでの虫探し、5年生は稲刈り、6年生では1学期に自分たちが提案した内容を町職員の方からフィードバックしていただきました。ふるさと共育を通して、鷹栖町の魅力を知り、ふるさと鷹栖の良さをあらためて見つめ直す取組になっています。



高齢者疑似体験

4年生は、総合的な学習の時間「心のバリアフリーをめざして」の学習で、疑似体験を行いました。アイマスクや車椅子を使って体に不自由な面があることを体験し、障がいのある方の気持ちを考えました。今後は、これらの体験を通して、生活しやすい環境や道具等について、更に学習を深め、一人一人が大切にされる社会について考えていきます。



防災学校の日

北野小学校では、災害への心構えや避難の方法、命の大切さを学ぶ日として、防災学校の日を設定しています。4日(木)は、火災による避難訓練や消防署の方による防災の話、道徳の学習などを通して学習しました。最近では、想定を超える災害が多く起きています。ご家庭においても災害時の避難場所や連絡方法などの確認など話題にしてみてください。



学校運営協議会

16日(火)今年度1回目の学校運営協議会を行いました。学校評価アンケートの結果や前期の学校の取組、地域での子どもたちの様子について話し合いました。地域の方からは、子どもたちのあいさつや通学路の安全面等についてのご意見が寄せられました。今後も、学校の応援団として、子どもたちを支える役割を担っていきます。

朝晩の気温がぐっと下がりました。登校時は、暑さ、寒さに対応できる服装で登校させるようお願いいたします。また、突如の雨に対応できるようなカッパや傘の用意など、天候を見て準備をお願いいたします。

10日行事予定

1日	水	朝会 1年ふるさと共育 交通指導日 学芸会特別時間割開始
2日	木	5年ふるさと共育
3日	金	クリーン作戦 PTA校舎内清掃 町探検(2年)
8日	水	学芸会係活動(5年)
13日	月	スポーツの日
14日	火	学芸会係活動(5年)
15日	水	児童公開日 鷹養交流学芸会 交通指導日
17日	金	B日課 学芸会係活動(5年)
18日	土	第127回学芸会
20日	月	振替休業日
22日	水	委員会
28日	火	博物館見学(4年)
29日	水	HONDA見学(5年)
31日	金	B日課4時間 鷹栖町教育研究集会 後期教材費振込期限

令和7年度前期三者アンケート結果

No.		質問項目	とても そう思う	そう思う	肯定的な 回答	前年	あまり 思わない	思わない			
			4	3			2	1			
1	児	北野小学校に通うのは楽しいですか。	52.8%	31.3%	84.1%	89.0%	11.4%	4.5%			
	保	お子さんは、元気に楽しく学校に通っていると思いますか。	40.6%	48.9%	89.5%	89.8%	8.3%	2.3%			
	教	児童は、楽しく学校にきています。	63.2%	31.6%	94.8%	90.0%	5.3%	0.0%			
2	児	国語や算数の勉強は、よくわかりますか。	44.9%	42.6%	87.5%	82.7%	10.8%	1.7%			
	保	学校（先生）は、子どもたちに基礎・基本を大切に、わかる授業を行っていると思いますか。	43.6%	53.4%	97.0%	97.2%	3.0%	0.0%			
	教	児童は、基礎的な学力（漢字や計算など）が身に付いてきている。	0.0%	73.7%	73.7%	73.0%	26.3%	0.0%			
3	児	問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えていますか。	53.4%	32.4%	85.8%	82.1%	11.9%	2.3%			
	保	お子さんは、めあてや課題解決に向けて粘り強く取り組むことができていると思いますか。	24.8%	51.9%	76.7%	78.1%	21.1%	2.3%			
	教	児童は、何事にも粘り強く取り組んでいる。	0.0%	73.7%	73.7%	58.0%	26.3%	0.0%			
4	児	自分の考えをもったり、自分の思いを伝えたりすることができますか。	46.6%	40.3%	86.9%	80.4%	9.7%	3.4%			
	保	学校（先生）は、子どもに自己決定する場をつくり、子どもの考えを尊重していると思いますか。	35.3%	60.2%	95.5%	91.8%	4.5%	0.0%			
	教	児童は、自分の考えをもったり、伝えたりすることができる。	0.0%	68.4%	68.4%	63.0%	31.6%	0.0%			
5	児	友だちと話し合いながら、協力して学習することができますか。	69.3%	20.5%	89.8%	89.6%	6.8%	3.4%			
	保	お子さんは、友達と話し合ったり、協力したりすることができますか。	31.6%	53.4%	85.0%	89.8%	12.0%	3.0%			
	教	児童は、友達と話し合ったり、協力したりしながら学習している。	15.8%	68.4%	84.2%	90.0%	15.8%	0.0%			
6	児	毎日家で勉強をしていますか。	66.5%	19.9%	86.4%	73.4%	8.0%	5.7%			
	保	お子さんは、家庭でどのくらいの時間学習していますか。		60分以上	50分以上	40分以上	40～60分以上	30分以上	20分以上	10分以上	ほとんどしない
			前期	8.1%	8.9%	14.1%	31.1%	20.0%	25.9%	11.1%	11.9%
			昨年度	13.8%	15.4%	16.9%	46.1%	7.7%	13.8%	16.9%	15.4%
教	児童は、宿題や家庭学習を提出している。	15.8%	84.2%	100.0%	89.5%	0.0%	0.0%				
7	児	本を読むことが好きですか。	48.9%	21.6%	70.5%	77.6%	10.8%	18.8%			
	保	お子さんは、本を読むのが好きですか。	27.1%	20.3%	47.4%	53.2%	31.6%	21.1%			
	教	児童は、進んで本を読んでいる。	10.5%	68.4%	78.9%	57.9%	21.1%	0.0%			
8	児	タブレットを使った学習は好きですか。	75.7%	16.7%	92.4%	81.6%	5.6%	2.1%			
	保	お子さんは、タブレットを使った授業が好きだと思いますか。	61.7%	30.8%	92.5%	95.0%	6.8%	0.8%			
	教	児童は、タブレットを使った授業が好きである。	63.2%	36.8%	100.0%	94.7%	0.0%	0.0%			
9	児	自分にはよいところがあると思いますか。	52.8%	33.5%	86.3%	74.1%	6.8%	6.8%			
10	児	友達のよいところを見つけることができますか。	72.2%	20.5%	92.7%	90.8%	5.7%	1.7%			
	保	お子さんは、友だちと仲よくし、思いやりのある子に育っていると思いますか。				93.6%					
	教	友達と協力する、認め合い、励まし合う等の学級風土がある。	5.3%	68.4%	73.7%	78.9%	26.3%	0.0%			
11	児	『早寝早起き朝ご飯』はできていますか。	43.2%	39.2%	82.4%	75.3%	15.9%	1.7%			
	保	お子さんは基本的な生活習慣が身についていると思いますか。	44.4%	45.9%	90.3%	85.1%	9.0%	0.8%			
	教	児童は基本的な生活習慣が身についている。	0.0%	68.4%	68.4%	68.5%	31.6%	0.0%			
12	児	安全な毎日が送れるように生活していますか。	69.9%	24.4%	94.3%	94.3%	4.5%	1.1%			
	教	お子さんは、「自分の命は自分で守る」という意識が高まっていると思いますか。	35.3%	47.4%	82.7%	86.5%	15.0%	2.3%			
		「自分の命は自分で守る」という危機管理の意識が高まっている。	10.5%	52.6%	63.1%	73.7%	36.8%	0.0%			

アンケート結果から

○楽しさ

児童の84.1%が学校に通うのは楽しいと回答し、保護者の89.5%が元気に楽しく学校に通っていると考えている。教員の94.8%も児童が楽しく学校に来ていると感じており、この数値は前年度から15%増加している。

○基礎・基本の定着

保護者の97.0%が、学校が基礎・基本を大切にしたり、わかる授業を行っていると感じている。また、児童の87.5%が国語や算数の勉強がよくわかると回答しており、前年度から4.8%増加している。

○タブレット活用

児童の92.4%がタブレットを使った学習を好きだと答えている。保護者の92.5%、教員に至っては100%が児童がタブレットを使った授業を好きであると感じており、デジタルツールへの高い適応と肯定的な評価が見られる。

△読書習慣

児童の70.5%が本を読むのが好きだと回答しているのに対し、保護者の肯定的な回答は47.4%に留まっている。児童と保護者の認識に大きな差があり、家庭での読書習慣の定着が課題と言える。

△基本的な生活習慣

保護者の90.3%がお子さんに基本的な生活習慣が身についていると考えている一方で、教員の肯定的な回答は68.4%に留まっている。ここにも、保護者と教員の間で認識のずれが見られる。

△家庭学習時間

家庭での学習時間について、保護者へのアンケートでは、23%が「ほとんどしない」、「10分以上」と回答している。これは、昨年度より9.3%減っている。児童、教職員の結果をみると改善傾向ではあるが、学年に応じて学習時間となると課題が残る。

○保護者記述意見から

全体的に肯定的な意見や教職員への感謝の言葉などを多くいただきました。意見として、体育館のエアコン設置、言語活動の充実やICT利用の推進、児童のあいさつや言葉遣いの改善、学校との情報交流の推進、運動会への要望等、多くのご意見をいただきました。ご意見を参考に、ご家庭と連携、協力しながら2学期の教育活動に反映していきたいと思っております。

2学期以降の主な取組

前期の学校評価の結果を基に、改善を図りながら教育活動を進めていきます。

□読書習慣

学校では金曜日の読み聞かせ・朝読書の実施や隙間時間の読書奨励や学級文庫の設置、図書委員会の活動を設定しています。今後も、継続的に本に触れる機会を設け、読書意欲を高めていきます。ご家庭でも、図書館の利用や家族で読書をする日を設けるなど、子どもたちの環境づくりをお願いします。

□あいさつ、言葉遣い

日常生活の中でよい姿を示し、進んで挨拶している姿や正しい言葉づかいを積極的に認め、定着化を図っていきます。不適切な言葉づかいについては、その都度指導をしていきます。ご家庭でも、あいさつの習慣や言葉遣いについて継続的な指導をお願いします。

□家庭学習

全体的に家庭で学習に取り組む児童が増えていますが、全体的に長時間の学習に課題があります。今後、タブレットを活用した宿題を行う予定です。子どもたちが学習への抵抗感を減らし、目標をもって取り組めるよう支援していきます。ご家庭でも、学習時間や学習する場所を決めるなどの環境づくりや励ましをお願いします。

ご多用のところ、アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。保護者の皆様からのご意見を参考に、子どもたちにより良い教育活動を提供できるように、保護者、地域、学校が協力した取組を進めていきます。今後も、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。